

銀河レポート401

NO. 16
9月号

発行日：平成28年9月1日
編集&発行：四日市市立博物館
プラネタリウム
電話：059-355-2700
HP：<http://www.city.yokkaichi.mie.jp/museum/museum.html>

9月の星空

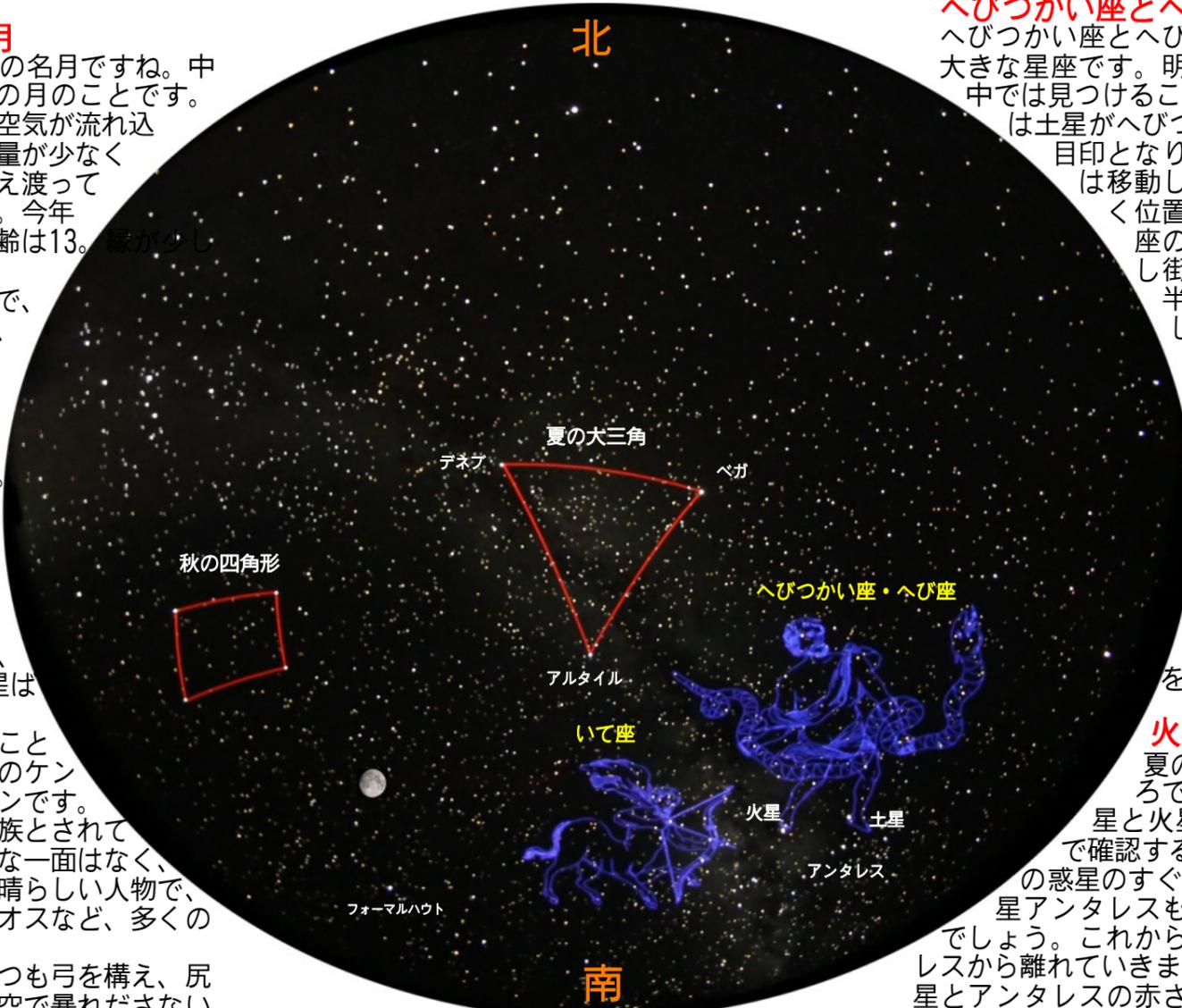
9月15日は中秋の名月

9月といえば9月15日の中秋の名月ですね。中秋の名月は、旧暦8月15日の月のことです。この時期は大陸の乾燥した空気が流れ込んできて、空気中の水蒸気量が少なくなり、いっそう月の光がさえ渡って月が明るく美しく見えます。今年、は満月の2日前のため、月齢は13.4で少し欠けた月になります。秋は収穫の時期でもあるので、その年の収穫物を月に供え、自然の恵みに感謝する風習が日本の各地に残っています。収穫されたばかりの里芋を供える所もあり、「芋名月」とも呼ばれています。是非皆さんも名月を楽しんでください。

いて座

いて座は黄道12星座の星座です。比較的明るい星は射手の上半身に集中しており、下半身は4等星以下の暗い星ばかりです。

「射手」とは弓を放つ人のことですが、いて座は半人半馬のケンタウルス族の一人、ケイロンです。ケンタウルス族は乱暴な民族とされていますが、ケイロンはそんな一面はなく、武術にも学問にも秀でた素晴らしい人物で、へびつかい座のアスクレピオスなど、多くの教え子があります。いて座はさそり座の隣でいつも弓を構え、尻尾に猛毒があるさそり座が空で暴れださないようにいつも見張っています。



へびつかい座とへび座

へびつかい座とへび座は、夏の空に広がる大きな星座です。明るい星がないので、街中では見つけることは難しいですが、9月は土星がへびつかい座を見つかるよい目印となります。少しずつ、土星は移動しますが、それほど大きく位置は変わらずへびつかい座の足元にいますので、少し街中を離れて足元から上半身に星をたどってみましょう。へびつかい座はアスクレピオスというお医者さんです。へびを使って患者を治療し、多くの功績を残しました。しかし、死者をも生き返らせる力を持ってしまい、世界の調和を乱すものとして、神の怒りを受けてしまいます。神はアスクレピオスに雷を当て、天にあげました。

火星と土星を見よう

夏の間、街中の明るいところでも明るく輝いていた土星と火星ですが、9月も南の空で確認することができます。二つの惑星のすぐそばにはさそり座の1等星アンタレスも見つけることができますでしょう。これから火星は少しずつアンタレスから離れていきますので、9月のうちに火星とアンタレスの赤さを競い合う姿を是非ご覧になってください。

GINGA PORT401内で撮影 9月15日20時頃

コスミックスクール ～プラネタリウムについて知ろう～



7月30日と8月6日、「プラネタリウムについて知ろう」というテーマでコスミックスクールを行いました。プラネタリウムの歴史やしぐみについて、最新のプラネタリウム「CHIRON401（ケイロンよんまるいち）」から映し出される星空を楽しみながら学習をしました。



また、コンピュータールームや、番組作りをするための部屋など、普段入ることのできないバックヤードの見学も行いました。

コスミックラウンジでは、ミニプラネタリウムを作りました。難しいところは親子で協力し、楽しみながら作成しました。最後は明かりを消して、完成したミニプラネタリウムの星空を確かめました。きれいな星の輝きに歓声があがりました。親子で夏休みのいい思い出ができたのではないかと思います。

最後は明かりを消して、完成したミニプラネタリウムの星空を確かめました。きれいな星の輝きに歓声があがりました。親子で夏休みのいい思い出ができたのではないかと思います。

コスミックスクール ～ロケットのしくみを知ろう～



8月12日と8月13日、「ロケットのしくみを知ろう」というテーマでコスミックスクールを行いました。ロケットはなぜ飛ぶのか、様々な実験を通してそのしくみを学習しました。実験から分かったことを熱心に学習プリントに記入していました。最後にドライアイスロケットを製作し、市民公園でロケットを飛ばしました。水やドライアイスの量を変えながら何度も実験をして、飛ぶ距離の違いを確かめていました。ロケットや宇宙に興味を持ってもらえるいいきっかけになったのではないのでしょうか。



★★観望会★★



《博物館主催きらら号観望会》

日時：9月15日(木)
時間：18時30分から20時
場所：市民公園
内容：中秋の名月を見よう
※天候不順時は中止です。

日時：9月24日(土)
時間：18時30分から20時
場所：市民公園
内容：夏の大三角を探そう
※天候不順時は中止です。

《天文ボランティア主催観望会》

日時：9月10日(土)
時間：18時30分から20時
場所：勤労者・市民交流センター
内容：月と土星を見よう
※天候不順時は中止です。
※きらら号は出勤しません。

9月の月

1日 新月
9日 上弦
17日 満月
23日 下弦

編集後記

今年の夏は湿気が多く蒸し暑く感じる日が多かったですが、朝晩は涼しい風を感じるようになってきました。また、少しずつ日が暮れるのも早くなってきました。今月の見所は中秋の名月ですね。忙しい毎日ですが、15日は月を眺めて疲れた体を癒してください。

